

# ドローン外壁調査 のご案内

特定建築物定期報告制度（12条点検）  
の報告書としても利用可能です！

外壁調査  
解析報告書

北海道〇〇市〇〇町  
〇〇〇〇ビル

2022年XX月XX日実施

定期報告の対象となる建築物は道や市によって定められています。学校、ホテル、病院、集合住宅、オフィスビル等人の往来が多い建築物が該当し、定期的な調査、報告が義務付けられています。弊社でお渡しする調査報告書は定期報告の際にもお使い頂けます。

## 調査実績

弊社にて外壁調査を行わせて頂いた施設（一部抜粋）



道新ビル（札幌市中央区）  
9階建



札幌市産業振興センター  
（札幌市白石区）3階建

使用機体  
DJI MATRICE300RTK

搭載カメラ  
Zenmuse H20T



項目	ドローンによる赤外線調査	従来調査方法（打診法）
コスト	◎ 足場等、仮設設備の設置不要	× 高層建造物の調査は仮設足場が必要
診断品質	○ カメラ性能及び解析者の経験による	○ 診断者の経験と感覚による
診断期間	◎ 1日でマンション1棟を調査可能	× 仮設足場が必要な場合は複数日を要する
気象条件	△ 天候の影響を受ける（雨天・曇天不可）	○ 天候に左右されにくい
外壁への影響	◎ 非接触のため、外壁への影響無	△ 浮きの広がりや剥離発生の可能性有
居住者への配慮	○ 騒音小だがプライバシーへの配慮は必要	× 仮設設備設置、調査に伴う振動・騒音の発生

全道対応可能！まずはご相談ください！

TEL:080-7619-5029 (担当:雨池/伊藤)

イエローバック

株式会社 YellowBuck

〒003-0005  
札幌市白石区東札幌5条1丁目

お問い合わせ  
お見積り  
のご相談



# 令和4年1月の建築基準法改正により ドローンによる赤外線外壁点検が明文化されました！

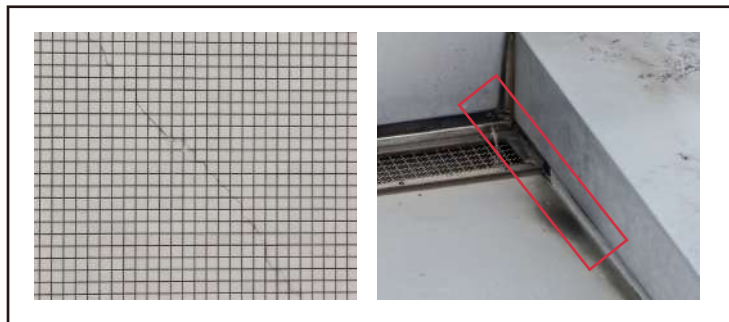
特定建築物の外壁調査の方法として

テストハンマーによる打診等（無人飛行機による赤外線調査であって、  
テストハンマーによる打診同等以上の精度を有するものを含む）

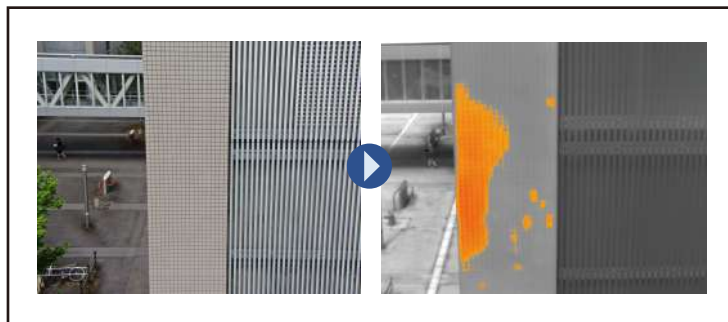
（令和4年国土交通省告示第110号）

## ドローンによる外壁調査でわかること

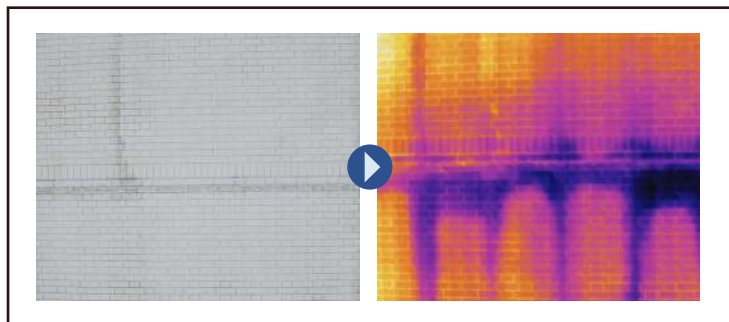
クラックや欠損の確認



タイルの浮きの反応

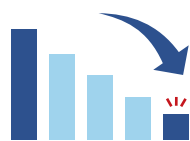


漏水箇所の確認



点検後修繕が必要な箇所は  
火災保険の対象になる  
場合があります！

### 低コスト



#### 安全かつ低コストな ドローン点検

足場やゴンドラといった従来の点検作業では数百万円以上かかる費用もドローンでの点検では不要です。適切な運用、安全対策により事故リスクを可能な限り排除し作業を進めてまいります。（※損害賠償保険加入済み）

### 品質の高い調査結果



#### 全面均一な調査が可能 ドローンならではのメリットも

空中で自由な移動が可能なドローンでは建築物のどの面に対しても品質の高い調査が可能であり、打診やハンディタイプの赤外線調査では難しい部分もカバーします。また高精細な画像は修復や報告の際のエビデンスとしても利用可能です。

### 作業時間の短縮



#### 最短半日で業務完了

仮設設備の利用に比べドローンでの点検は大幅な作業期間の短縮が可能です。最短で半日程度、準備等を含めほとんどの対象物件は1~2日程度で撮影調査を完了いたします。

全道対応可能！まずはご相談ください！

TEL:080-7619-5029 (担当:雨池/伊藤)

イエローバック

株式会社 YellowBuck

〒003-0005  
札幌市白石区東札幌5条1丁目



お問い合わせ  
お見積りの  
ご相談